

「英国医療体制から考える、日本の社会保障の分岐点

— 公平性・持続可能性・専門職の未来 —

英国の国民保健サービス（NHS）は、税財源による公平な医療提供を理念として発展してきましたが、現在は医療人材不足や待機時間の長期化など深刻な課題に直面しています。

本講演では、こうした英国の医療・社会保障の構造的問題を手がかりに、日本の医療・年金・所得保障など社会保障全体の将来像を考えます。あわせて、2040年を見据えた全世代型社会保障改革と地域医療構想の方向性を踏まえ、医療・介護・福祉の役割分担や地域完結型の支援体制がなぜ求められているのかを整理し、公平性と持続可能性をいかに両立させるのか、また専門職が今後どのような役割を担うべきかを展望します。第2部のシンポジウムでは、これらの議論を深めていきたいと思ひます。

□ 日時会場

2026年8月1日（土）

13:30～16:30 入室受付 13:10～

会場:商科キャンパス内教育棟Ⅱ-C101

□ 当日運営事務局

兵庫県立大学神戸商科キャンパス

産学人材育成センター

TEL078-794-6186

MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

主催:産学公人材イノベーション推進協議会
協賛:兵庫県立大学大学院社会科学部
兵庫県立大学社会科学部経営専門職
専攻同窓会

事前申込は、FAXもしくはメールにて
お願いします。

【お申込み・お問合せ】

兵庫県立大学神戸商科キャンパス内

産学人材育成センター TEL:078-794-6186

(電話・訪問 月・水・金・土 10:00～15:00)

FAX:078-794-6186

MAIL:sangaku1@mba.u-hyogo.ac.jp

※ご提供いただいた個人情報は、当イベント関連の案内及び実施以外には使用しません

【プログラム】

13:30 開会 司会・進行

木下 隆志 (本学社会科学部 教授)

13:40～15:00 第1部

基調講演「英国医療体制から考える、日本の社会保障の分岐点

— 公平性・持続可能性・専門職の未来 —

・香取 照幸 (本学社会科学部 特任教授、一般社団法人未来研究所 臥龍代表理事)

(休憩 10分)

15:10～16:20 第2部 シンポジウム

・ファシリテーター 木下 隆志 (本学社会科学部 教授)

パネリスト

・三浦 公嗣 (本学社会科学部 特任教授)

・香取 照幸 (本学社会科学部 特任教授 再掲)

・丸山 洋三 (本学社会科学部 准教授)

16:30 終了

教育棟Ⅱ - C101

アクセス: <https://www.u-hyogo.ac.jp/about/access/kobeshoka/> (⑤番)

資料ダウンロード URL (7月27日以降にダウンロード可能です)

<https://mba.kngh.jp/> (省資源の取組にご協力をお願いいたします)

氏名	所属先	TEL	E-mail

ご記入の際は、楷書体ではっきりとお書きください。

申込締切:2026年7月25日(土) 申し込み時に定員を超え、参加できない方に限りご連絡いたします。